

にゆーす





応募してプレゼントを

TEL/FAX 0795-36-0080 E-mail/sugiharagami@town.taka.lg.jp

開示・展示時間 / 8:30 ~ 17:15 休館日 / 毎週水曜日 (祝日の場合は翌日)、12 月 29 日~ 1 月 3 日 HP https://web.town.taka.lg.jp/sugiharagami/(杉原紙研究所)

HP http://www.sugiharagaminosato.net/washi/(道の駅杉原紙の里・多可)

このサテライトは**杉原紙研究所**です。さて早速クイズです。

杉原紙研究所の横を流れる川の名前は?

① 加古川 ② 野間川 ③ 市 川 ④ 杉原川

杉原紙は、加美区の北部 (旧杉原谷村) が発祥の地の手漉き和紙です。 古来和紙の原料である楮 (コウゾ) を 100% 使い漂白剤を使わない自然の白さと温かみのある美しい紙肌がこの杉原紙の魅力です。 館内は自由に見学でき、 和紙作り の様々な作業を間近で見ることが出来ます。 また、 激寒の杉原川で行う 「川さらし」 作業は冬の風物詩♪ 今なら 「川さ らし」 作業を実際に見ることが出来ます。 ぜひ、 ドライブがてらお越し下さい (^^♪ 出来上がった和紙の販売や和紙作り) 体験も行っています。

■「杉原紙 コウゾの川さらし作業」 2月下旬から3月までは水曜日を除くほぼ毎日実施

※サテライトとは北はりま田園空間博物館に登録されている見どころです。 まるごとガイドやホームページに 200 あまり紹介されています。 http://www.k-denku.com/satellite/index.html

◆クイズに応募しよう! 答えと必要事項を明記して、 ご応募ください。 正解者の中からお 1 人に、 北はりま特産品セット (2000円相当) をプレゼント!

【記入要項】 答え、氏名、お住まいの市町名、連絡先 (太)以はメールアドレス)、広報紙にゅーすでんくうへのご意見

【応募資格】 でんくう総合案内所まで当選賞品を1ヶ月以内に受取りに来館いただける方 (代理可)

【締切り】 3/20必着。 発表は当選者へ直接連絡します。

①ハガキ②メールまたは③直接でんくう総合案内所へ。 案内カウンターに応募用紙があります。 【応募方法】

①〒677-0022 西脇市寺内 517-1 北はりま田園空間博物館 にゅーすでんくうクイズ係 ん 【応募先】

②メール: quiz@k-denku.com

北はりま田園空間博物館※ 発行:

★2月号のクイズの答えは3Pを見てね!

2019年 **2**月

こんなこと やりました! でんくうの活動 1月~2月



杉原紙はこんなに手間がかかるの?! 1/27(日) 三宮発バスツアー「いちご狩りと熟成知期間き」 38名参加

日本列島に大寒波襲来で北はりまも雪積。バスは珍しい雪景色を 楽しみながら、まず**佐藤果実工房**でいちご狩り。この時期にゆっくり 大きくなるイチゴは甘くておいしい。何度もいちご狩りを体験して



いる人も「とても甘く粒も大きく、びっくり!大満足です。また、個人的に来たい。」と、 どの参加者からも大満足との声。

道の駅北はりまエコミュージアムではお 買い物と休憩。イチゴを求める人も多かっ たが、まだこの時期は納品が少なめ。

農村婦人の家は地元住民が味噌作りをす

る施設。味噌の作り方を聞き、昨年仕込んだ熟成味噌

のふたを開けた。味噌のいい香りが漂う中、味噌 1kg をそれぞれ容器に入れお土産に。お昼は黒っ娘おばんざいの特製弁当でボリュームもあり、地元食材を使ったいい味。味噌汁も具だくさんで、存在感のあるおいしさと、暖かいのがうれしい。

続いて多可町の北部、**杉原紙研究所**で杉原紙の製造工程や川ざらしの見学。周囲に雪積のある杉原川でカッパを着て川ざらしをしている職員。見ているだけでも冷たそう。この冷たい水

にさらし、打ち付けることで白さを増すという。コウゾの枝を蒸して 心材と皮に分ける。その皮の外側の茶色い部分を一つずつこそいだ のが川ざらしをしているもの。ここまでも充分手間と時間がかかる が、その繊維をほぐし、のりを加え1枚1枚すけたで漉く。そして乾燥。 白くて丈夫な杉原紙の完成。隣の**杉原和紙販売所でんでん**で、杉原紙

を使った小物も販売されていた。見ているのも寒かったが、杉原紙を作る工程がこんなに大変とは・・・と皆さん感心しきり。

バスに戻り暖かくホッとしていると、車中で 千ヶ峰 TAiYAki 宮崎の焼きたてたい焼きが配られ た。充実した 1 日でしあわせに包まれ帰路につい た。



じっくり時間をかけおいしい味噌に!

16(土)明石発バスツアー「味噌作り体験と酒蔵見学」 21名参加



冬の2月らしい寒い日、バスが **道の駅北はりまエコミュージア** ムへ。休憩とお買い物後味噌作り 体験をする**農村婦人の家**に。

エプロン、三角巾など身支度を 調え、すでにできあがっている米 麹、茹大豆と対面。大豆は適度に 冷ますため、テープルの上に広げ

てあり、ゆで加減を確かめるため親指と小指ではさんでつぶれるのを 確認。これくらいの柔らかさになると、大豆の甘さが際立つ。

麹、塩、大豆を大きな風呂桶のような容器でよく混ぜる。それを片 手鍋ですくいミンチ機へ投入。つぶれた材料がモンブランのように 出てきた。1人2kgを計量し、シール付き袋に空気を抜くように詰め ていく。 味噌玉を袋に詰めるのは、今回初めてでスタッフも少し段取りが悪

かったよう。この袋のまま冷暗 所で保存し夏以降においしい味噌になる予定。幸い参加者が少なめだったので、ゆったりと作業は進み待ちかねた昼食。

ふるさと工房夢蔵の特製弁当 と、昨年仕込んだ味噌の味噌汁。 どちらも手づくりならではの味



わいでおいしい! それと季節の味を味噌で味わう体験。生のフキノトウに味噌を少し付けそのまま口へ。一口なのに、口の中は春の味が広がった。食後は隣の安田稲荷神社にも参拝。

道の駅に立ち寄り、最後は神結酒造で酒蔵や麹造りを見学。味噌もお酒も日本の代表的な発酵食品、頂いた甘酒もおいしかった。 = 村

香りがつくだけでこんなにおいしくなる! 24 (日) 体験教室「燻製体験ロースハム」 19名参加

人気の燻製教室、晴天に恵まれ、家族、グループで 参加。説明を聞き、ロースハムを受け取ると串に刺し て準備、温度を確認しながら乾燥させる。

待ち時間にはポトフの試食があり、乾燥を終えると炭と桜のチップを受け取り、セット。温度を確認、火が消えれば炭を追加し、燻煙。

こんがり色づいたハムに、いい色にできたと満足



の様子。常連の人はハムと一緒にチーズやウィンナーなどの燻煙もしていた。

対外活動スケジュール

2月 3日 JAFコーナー:子ども安全免許証発行 道の駅で精算時にJAF会員証提示でオリジナルグッズプレゼント

9日 兵庫県職員会館職員ふれあいウォーク39名を**日本へそ公園、岡之山美術館**他でんくう案内人がガイド **月** 16、21日 西脇市商工観光課依頼 **長明寺**ヌエ退治伝説について、でんくう案内人が現地説明

『2月号表紙クイズ』の答え

① 横尾忠則

西脇市岡之山美術館



正面から見た美術館



横から見たの美術館



横尾忠則氏 陶板壁画

兵庫県西脇市上比延町345-1

T E L : 0795-23-6223

休館 日:毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

祝日の翌日(その日が土・日の場合は除く)

開園時間:10:00~17:00(入館16:30まで)

小さくともきらりとひかる美術館、それが西脇市岡之山美術館です。東経135度、北緯35度の交点にあたる「日本のへそ公園」に位置し、1984年6月に建築家磯崎新氏設計による建物が完成。10月に開館しました。

西脇市に生まれて国際的に活躍する美術家横尾忠則氏の作品収集と個展の開催、地域の芸術家とワークショップ等に焦点をあてた多彩な展覧会と教育プログラムを積極的にすすめ、2013年からは、現代美術の展示拠点として新スタートを切り、多彩な現代美術の魅力を紹介しています。

本館の屋外エントランスには、横尾忠則氏の代表作である巨大 な陶板壁画《LISA LYON IN NISHIWAKI,APRIL.18..1984》を常設展 示しています。

また、現在「横尾忠則 西脇幻想」展を好評開催中です。本展覧会に合わせて、横尾氏は新たな作品を手がけました。故郷西脇をイメージした紙漉き作品、Y字路作品シリーズの発想の原点となった西脇市上本町椿坂Y字路の家屋を黒一色で塗り込めた立体作品をもとに描いた絵画等、本展のために素晴らしい新作を数多く制作頂きました。横尾氏の最新作を見せたいという作家の想いのもと、出品作の半分以上を初公開の新作で構成した見どころ満載の内容の展覧会となっています。

皆様のお越しをお待ちしています!

○「横尾忠則 西脇幻想」展 -光るまち・光る記憶-開催期間 2月20日(水)~3月24日(日)



道の駅 ショーケース展示



「横尾忠則 西脇幻想」展ポスター



美術館ショールーム

でんくう各部からのお知らせ

【総務部】

・4/28(日) 『**第 14 回ふぁみり~カーニバル**』各種申込案内フリーマーケット出店募集 申込受付開始:3/13 4/27,28 イベントお手伝い募集 申込〆切:4/21 4/27,28 ちびっこボランティア募集 申込〆切:4/21

・5/12(日)『多肉もろもろ市場 vol.4』を企画中。

出店者募集中が切:3/10

【地域交流部】

・4/13(土)体験教室『幻の高嶋タケノコ掘り』を実施します。 参加費:1000円 定員:10組 時間:9時半~12時半 持ち物:長靴・手袋・汚れてもよい服装 参加者は当日9時半にでんくう体験学習室前集合。 ※要事前申し込み タケノコ掘り道具は用意します。

・5/12(日)体験教室『播州織布草履づくり』を企画中。参加費:900円 定員:15名 時間:13時~16時場 所:でんくう体験学習室 ※要事前申し込み

・5/25(土)体験教室『ベーコンの燻製づくり』を企画中。 参加費:3000円 定員:20組 時間:9時半~12時半

場 所:でんくう芝生広場 ※要事前申し込み

【都市交流部】

・5/11(土)日本一長い散歩道を歩こう

『初夏の爽やかな青空のもと、 日本一長い散歩道をウォークしよう』

多可オープンガーデン巡り【西脇·中区】全長:約8km 参加費:700円 でんくう9時出発、15時20分解散

持ち物:お茶・お弁当・歩きやすい服装 定 員:25名 ※**要事前申し込み**

・6/1(土)明石発でんくう FUN くらぶ交流バスツアー

『田舎料理教室と収穫体験』を企画中。

参加費:大人 6,600 円(でんくう FUN くらぶ会員 5% 引き)

子ども 5,000円

持ち物: 軍手・タオル・帽子・飲み物・エプロン 三角巾・マスク・汚れてもよい服装

行 程:明石発→西神中央→でんくう→

多可町立交流会館(料理教室・昼食)→ 収穫体験(玉ねぎ・ジャガイモ)→

藤岡農園(にんにく収穫)→**でんくう**→帰路

【広報部】

・3月の情報コーナーショーケース展示は 「杉原紙研究所」です。

2019年 3月のでんくう自主企画

(日) 体験教室

『陶芸体験』

時 間:13時~16時 場 所:でんくう体験学習室

参加費:1,800円 定 員:20名

持ち物:エプロン・タオル・汚れてもよい服装

※作品受け取りは、3/17(日) ~3月末まで

(日) 日本一長い散歩道を歩こう

『春の息吹を感じスイセンロードを歩く』

時 間:9時~15時

集 合:多可町牧野817-41 多可町余暇村公園駐車場

定 員:50名 参加費:無料 持ち物:お弁当・お茶・雨具

※当日の朝6時のNHKニュース天気予報で降水確率50%以上の場合中止

4/28(日) 『第14回ふぁみり~カーニバル』 ステージイベント

うまいもん・地元もん・掘り出しもん・1点もん約100店舗

(土) 明石発 でんくうFUNくらぶ交流バスツアー

『北はりまで健康づくり!』



参加費: 7,500円(でんくうFUNくらぶ会員7,125円)

定 員:42名 雨天決行

持ち物:タオル・帽子・お茶など

ポシェット等の貴重品入れ(いちご園入園時)

行 程:明石→西神中央→でんくう→

いちご狩り(**篠田いちご園**) →マイスター工房八千代 (買い物) →多可町健康ウォーキング(約3.2km)→ 昼食(マイスター工房八千代の巻きずし)→摘菜体験→

でんくう→帰路

4月予告



4/6(土) 『三宮発春を満喫!いちご狩りと桜観賞 心も体もリフレッシュ!座禅体験バスツアー』



4/20(土) 『三宮発 北はりまの春を満喫バスツアー 幻のタケノコ掘りと黒田庄和牛』

※バスツアーの申し込みは神姫バスツアーズ TEL(0795)-42-6565へ

季刊紙春の見てみてガイド&イベントカレンダー 3月に掲載以外の情報です。 ライトイベント&地域情報詳細最新情報はでんくう総合案内所ホームページのイベントカレンダーをご覧ください。 内容 ◆問合せ先FL 市外局番は 0795 (開催地と違う場合の名前)

日(曜日) 開始時間

開催場所

~14(木) 10時~17時 おりひめグループ作品展 山治愛子 西脇市西脇 **旧来住家住宅** 入場無料 月曜休(祝日の場合は翌日)◆23-9119

8(金) 19時~20時半 「地元学をはじめよう」著者:吉本哲郎さん講演会 多可町中区中村町 多可町役場2F大会議室 参加無料 ◆32-4776

9(土) 10時~11時45分 認知症予防講座 多可町加美区寺内251 多可町立交流会館 参加費600円 ◆ラベンダーパーク多可 36-1616

9(土) 13時~ 第9回八千代寄席 多可町八千代区中野間 八千代プラザ 大ホール 特別出演 桂九雀 参加無料 ◆37-0596

9(土)13時半~ 定住移住者受入セミナー 西脇市寺内でんくう総合案内所体験学習室 ◆25-2370

16(土)~31(日) 10時~17時 心いやすさをり展Part.V 西脇市西脇 **旧来住家住宅** 入場無料 月曜休(祝日の場合は翌日)◆23-9119

16(土) ①13時~ ②14時~ ミカズキン弾き語リライブ『ただいま』 西脇市寺内でんくう総合案内所情報コーナー

16(土) 13時~16時 西脇市卓球フェスタ 西脇市野村町茜が丘16-1 **西脇市茜が丘複合施設Miraie多目的ホール** 参加無料 先着200名 ◆22-5996

16(土)13時半~15時 第39回比也野よってけライブ早春お笑い寄せ 西脇市鹿野町**こみせん比也野** 入場料500円(要チケット要事前購入) ◆24-0120

17(日) 9時~ Heartbeat + 4 0 山探検とyogaでトキメキ交流会 多可町中区牧野 **牧野大池キャンプ場**集合 要予約 ◆ 090-2358-3613 21(祝・木)10時~12時 日野の郷地蔵―本桜 桜まつり 焼きそば、桜餅の振る舞い 西脇市郷瀬町 春日橋付近 ◆23-7393サンパル日野

21(祝・木) ~24(日) リニューアルオープンイベント 足立醸造 多可町加美区西脇 **4**35-0031

22(金) ~24(日) 10時~17時 播州織パッチワークキルト展 主催:キルトあーと彩土里 西脇市寺内 でんくう総合案内所体験学習室 ◆25-2370 24(日) 10時~15時 こどもプラザフェスタ & 春の図書館まつり 西脇市茜が丘複合施設Miraie 参加無料 ◆25-2800

24(日) 13時半~15時半 公開講座 多可町の戦国時代の山城 多可町中区東山 那珂ふれあい館 研修室 申込〆切 3/16 ◆32-0685

28(木) ~31(日)10時~17時(最終日14時まで) 三校展 (小野高校・社高校・西脇高校) 西脇市寺内でんくう総合案内所体験学習室 ◆25-2370

30(土) 9時半~11時 多可の伝統工芸 杉原紙 和紙のランプシェードづくり 多可町中区東山那珂ふれあい館 参加費600円 要予約 ◆32-0685 30(土) 13時半~15時半 播磨内陸生活文化総合センターリニューアルオープン&緑花祭 西脇市西脇 播磨内陸生活文化総合センター ◆23-5992

31(日) 13時半~15時 体験教室 バーバリウムでお部屋飾り 多可町加美区轟 ラベンダーパーク多可 要予約3/28メ切 参加費2500円 ◆36-1616

北はりま 田園空間 特定非営利活動法人

北はりま田園空間博物館※

NPO 法人北はりま田園空間博物館は 道の駅 北はりまエコミュージアムの 収益と、西脇市・多可町の支援を頂き活動しています。

〒677-0022 兵庫県西脇市寺内 517-1 でんくう 総合案内所 (道の駅北はりまエコミュージアム)

◆9時~19時(11月~2月は18時閉館) 年末年始以外無休 TEL 0795-25-2370 FAX 0795-22-2123 URL http://www.k-denku.com E-mail jk@k-denku.com